

# ちっぷべつ

広報  
Public Relations Magazine



11  
November 2021  
No.615

- 高齢者の安全運転を支援・・・2
- アンノの秩父別タイ在記・・・11
- いきいきちっぷ's・・・3
- まちのわだい・・・12
- 議会だより・・・4
- 教育通信・・・14
- ごみステーションの除雪について・10



## 小学校学習発表会

「心を燃やせ!! 心をゆり動かせ!!」をスローガンに学習発表会が開催され、児童たちは演劇や楽器の演奏などを披露しました。

# 高齢者の安全運転サポート車の購入等を支援します！

町では、国のサポカー補助金の終了に伴い、高齢者の運転する自動車による事故を防止し、町民の安全と安心を守ることを目的とした、安全運転サポート車の購入及び後付け装置の取り付けに必要な費用の一部に対し補助を行います。

下記に該当する場合や今後購入を検討されている方は、総務課交通安全係までご相談ください。

## ■補助対象者

- ・町内に住所を有し、購入または設置年度内に65歳以上となる者
- ・自動車運転免許証（有効期限内）を保有している人
- ・町税の滞納がない人 など

**※国のサポカー補助金（令和3年11月30日終了予定）の対象となる方は対象外です。**

※事業用の自動車、トラック、軽トラックなど貨物自動車は対象外です。

## ■補助対象経費

- ・安全運転サポート車の購入費用
- ・アクセルの踏み間違い防止など後付け装置の設置費用



## ■補助金額

### ①安全運転サポート車の購入

| 機能                                | 車両区分 |                   | 交付額  |
|-----------------------------------|------|-------------------|------|
| 対歩行者衝突被害軽減ブレーキ、ペダル踏み間違い急発進抑制装置を搭載 | 新車   | 普通自動車及び小型自動車      | 10万円 |
|                                   |      | 軽自動車              | 7万円  |
|                                   | 中古車  | 普通自動車、小型自動車及び軽自動車 | 4万円  |
|                                   |      | 普通自動車及び小型自動車      | 6万円  |
| 対歩行者衝突被害軽減ブレーキのみを搭載               | 新車   | 軽自動車              | 3万円  |
|                                   |      | 普通自動車、小型自動車及び軽自動車 | 2万円  |
|                                   | 中古車  | 普通自動車、小型自動車及び軽自動車 | 2万円  |

### ②後付け装置の設置

| 機能                         | 補助金の交付額            |
|----------------------------|--------------------|
| 障害物検知機能付きペダル踏み間違い急発進抑制装置など | 装置の設置に要した経費（上限4万円） |
| ペダル踏み間違い急発進抑制装置            | 装置の設置に要した経費（上限2万円） |

## ■申請に必要な添付書類

- ・運転免許証の写し
- ・安全運転サポート車の購入または後付け装置設置に係る見積書の写し（後付け装置設置の場合は設置予定の自動車検査証の写し）

お問い合わせ 役場総務課交通安全係 電話 33-2111（内線34）



# 食と繋がる目の健康～目の潤い・回復力アップ～

年末年始はテレビやスマホ時間が増える時期です。

脳の情報の80～90%は、視覚を通して集められ、起きている間、目は常にフル活動をしています。目の健康を保つ食品を3食のなかで積極的に摂り入れていきましょう。休憩時間に目を休めたり、十分な睡眠も大切です。



※ は下のレシピで使用する食材です

| 栄養素                 | 目への効果                               | 主な食品  |
|---------------------|-------------------------------------|---|
| ビタミンA               | ・目の渇きを防ぎ、潤いを与える<br>・視力低下、白内障、夜盲症の予防 | 鶏/豚/牛レバー、うなぎ、 <b>卵黄</b> 、春菊、南瓜、人参、 <b>小松菜</b> 、ブロッコリー |
| ビタミンB <sub>1</sub>  | ・目から脳に繋がる神経（視神経）の活性化                | うなぎ、豚肉、玄米、そば、 <b>えのき茸</b> 、大豆                         |
| ビタミンB <sub>2</sub>  | ・目の乾きを防ぐ<br>・視神経の活性化                | 豚/牛/鶏レバー、アーモンド、納豆、卵、牛乳、干し椎茸                           |
| ビタミンB <sub>12</sub> | ・視神経の疲労回復<br>・ピント調節機能               | シジミ・アサリなどの貝類、青魚<br>牛/鶏/豚レバー、イクラ                       |
| ビタミンC               | ・目の疲れや充血を防ぐ<br>・白内障の予防              | キウイフルーツ、柿、イチゴ、レモン<br>赤パプリカ、芽キャベツ、ブロッコリー               |
| アントシアニン             | ・視神経の活性化<br>・疲れ目の回復                 | ブルーベリー、ブドウ、ナス、イチゴ<br>黒米、黒豆                            |

※目のトラブルを食で予防し、早期に疲れ目を解消しましょう。

※ドライアイなど違和感がある場合は、眼科への受診をお勧めします。



**小松菜の  
スープ**  
《2人分》

\*\*\*\*\*

## 目に効果のある3種を使った 3分でとろみスープ♪

\*\*\*\*\*

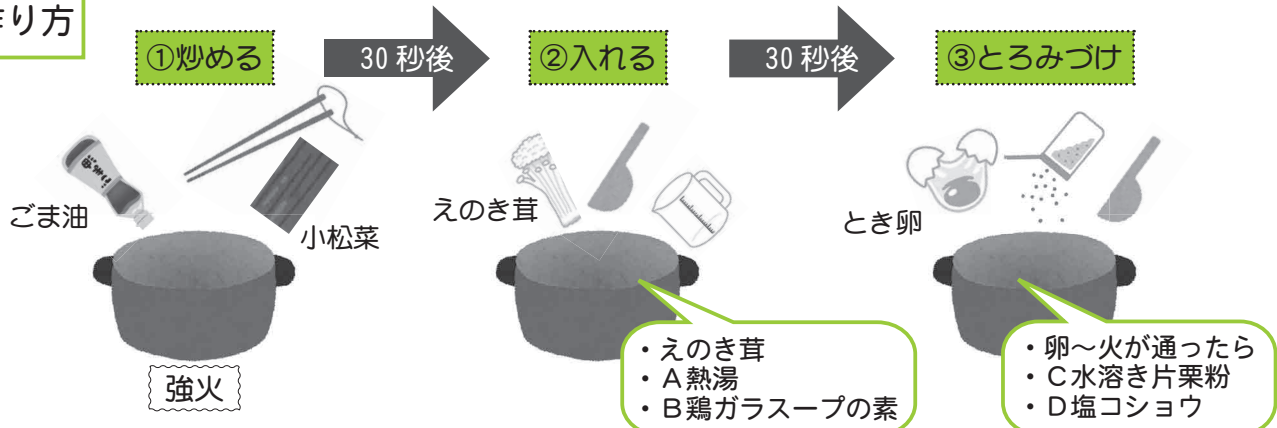
1人あたり：エネルギー 79kcal、塩分 1.2g



- 小松菜・・・2茎 ～3cmの長さに切る
- ごま油・・・小さじ1
- えのき茸・・・1/2袋～4等分に切り、ほぐす
- 卵・・・1個 ～溶き卵

- A熱湯・・・1.5カップ
- B鶏ガラスープの素・・・小さじ2
- C片栗粉+水・・・各小さじ2  
(水溶き片栗粉)
- D塩コショウ・・・少々

### 作り方



お問い合わせ 役場住民課健康推進係 電話 33-2111 (内線49)



# 議会 だより

発行/秩父別町議会  
編集/町議会広報特別委員会  
TEL/0164-33-2111  
(議会事務局 内線25・26)

豊穰の出来秋を迎えた稲の収穫の様子

## 『ローズガーデンちっぷべつ』に ドッグランを開設 ～愛犬家の憩いの場所に～

◇第3回町議会定例会

令和3年第3回定例会が

9月8日から9日までの日

程で開催され、一般質問2

名4件、条例の改正1件、

計画の策定1件、補正予算

3件、意見案3件、人事案

件1件を審議し、いずれも

原案どおり可決しました。

また、令和2年度決算認

定は全議員による決算審査

特別委員会を経て可決しま

した。

### ■条例の改正

ローズガーデンちっぷべ

つ敷地内に「ドッグラン」

を開設することに伴うロー

ズガーデンちっぷべつ設置

及び管理に関する条例の一

部を改正する条例の設定に

ついて

### ■計画の策定

秩父別町過疎地域持続的

発展市町村計画の策定

### ■補正予算

令和3年度一般会計で補

正された主な事業

・新築住宅取得補助金

600万円

・住宅用地取得補助金

400万円

・地域商工業者コロナ対策  
事業補助金 19万円

・秩父別温泉管理運営  
6,000万円

以上の他、合わせて

8,763万円を追加する、

一般会計補正予算案を可決

しました。

この他、介護保険特別会

計、農業集落排水事業特別

会計の2件の補正予算案を

可決しました。

### ■意見案

・国土強靱化に資する道路

整備等に関する意見書

・コロナ禍による厳しい財

政状況に対処し地方税財源

の充実を求める意見書

・コロナ禍における農畜産

物の消費拡大及び高温・干

ばつによる農作物被害対策

を求める意見書

### ■人事案件

教育委員会委員の任命の

人事案件が提出され、満場

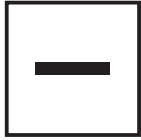
一致で同意しました。

### 【教育委員会委員】

日の出町内

宮本 こそえ 氏

(再任)



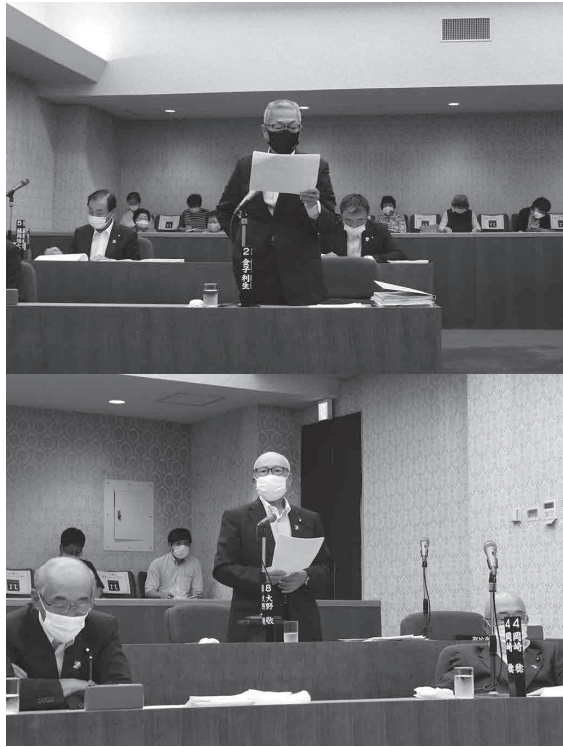
# 一 般



# 問

(質問と答弁の内容を要約してお知らせします)

## 第3回町議会定例会一般質問一覧



### 金子 利生議員

- ▼各種証明書をコンビニで交付可能に (5 P)
- ▼共助による地域除雪体制づくり

について (6 P)

### 大野 敬議員

- ▼高齢者専用住宅の整備について (6 P)
- ▼カラスを含めた有害鳥獣対策

について (7 P)

各種証明書をコンビニで  
交付可能に

質問 金子議員



現在、住民票などの各種証明書は役場に来庁しなければ取得することができません。

近年は共働き世帯が増え、町外に職場があり、開庁時間に来庁できず、仕事を休み証明書の交付を受け方もいるようです。

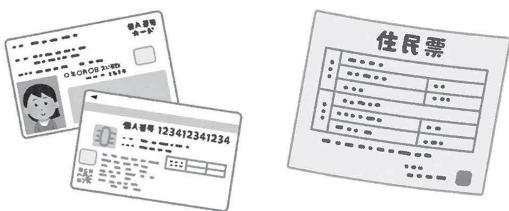
そこで、マイナンバーカードの普及拡大と住民の利便性向上のため、証明書のコンビニ交付を導入してはどうかと思いますが、町長の考えを伺います。

答弁 渋谷町長

町では、過去に開庁時間に各種証明書の交付を受けられない方のために、総合窓口業務の夜間延長や休日交付を実施した経緯がありますが、需要が少なく、現在は実施しておりません。

各種証明書のコンビニ交付は住民サービスの向上につながるものと考えますが、導入費用、維持管理費が高額であり、現時点での導入は難しいと考えております。

令和5年度からは、本籍地以外の市区町村窓口で戸籍証明書等の取得が可能となるなど、行政手続きのオンライン申請等が加速化していくと思われる、町といたしましても、国の動向を注視しながら、住民サービスの向上のため、当面は休日等の証明書交付サービスなどを検討してまいりたいと考えております。





共助による地域除雪体制  
づくりについて

質問 金子議員

人口減少、少子高齢化が進行する中、自宅周りの除雪が年々困難となってきたおり、社会福祉協議会が担う除雪サービスも奉仕員が不足していると聞いています。

また、秩父別町から転出する理由の一つに雪処理の負担が大きいと聞きます。

町長の公約であります「住んでよかったと思えるまち」さらに「自助・共助・公助の連携による協働のまちづくり」にふさわしいまちづくりのために、行政主導のもと地域の皆さんとともに克雪の町を目指し、地域の除雪体制について町内会をはじめ建設業・消防団・農業者それぞれの立場で意見を出し合い検討してはどうかと思いますが町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

町では、高齢化率の上昇、高齢者世帯の増加に伴い、協働による「地域包括ケアシステム」を構築し、シル

バー見守り協議会を中心に高齢者の見守りや生活支援の充実を図っています。

また、平成12年度には介護予防・生活支援事業として除雪費用の一部を負担する除雪サービス制度を創設していますが、除雪作業の担い手確保が大きな課題となっております。

行政のみでの対応には限界があり、共助による地域除雪体制の構築は有効な手法と考え、除雪作業員確保、費用負担、事故の対応など多くの課題について、関係者の意見を伺う場を設けて検討したいと考えております。



高齢者専用住宅の整備について

質問 大野議員



長寿社会の進展により、高齢者世帯や独居世帯が増加傾向にあります。

本町では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることが出来るように高齢者福祉サービスの充実や見守り活動など積極的に支援を行っていますが、団塊の世代が後期高齢期を迎える昨今、「らいふ」のような高齢者専用住宅を計画的に整備する必要があると思いますが町長の考えを伺います。

答弁 澁谷町長

令和3年4月現在の65歳以上の高齢者のみの世帯は単身世帯が246戸、高齢者夫婦世帯が204戸で全世帯数の40%を占めていて年々増加傾向にあり、近年建設した公営住宅の内、

高齢の方が入居しやすい1階の部屋が22戸ありますが、現在は満室の状態です。

公営住宅の建設には多額の費用が必要となり、財政的に厳しいため、現在は高齢の方が入居しやすい1階の空き室が出た場合は、優先的に入居できるように配慮した募集を行っているところであります。

しかしながら、本町の高齢化が進む中、高齢者向けの住宅の入居希望は増えると考えていますので、需要と供給のバランスを見極めながら検討をしてまいりたいと考えております。



高齢者グループハウス「らいふ」



**カラスを含めた有害鳥獣対策について**

**質問 大野議員**

道内においてクマが人を襲う事案が多発し、本町においても墓地周辺で熊の目撃情報が相次ぎ、注意喚起の立て看板や箱わなを設置して捕獲に努めています。その一方で、昨年から町内に飛来するカラスの数が異常に多いように感じます。カラスに対しては住みつかせない対策が必要と思いますが、カラスを含めた有害鳥獣対策について町長の考えを伺います。

**答弁 澁谷町長**

国内に生息する哺乳類や鳥類の野生動物は、法律により保護されており、狩猟期間以外は農業被害等特別な事情がなければ個体の捕獲や卵の採取等を行うことは原則禁止されています。しかし、近年は本町においても鹿などの有害鳥獣による農業被害が増加傾向にあるため「鳥獣被害防止特措法」に基づく「秩父別町鳥獣被害防止計画」を策定

し駆除を行っており、令和2年の捕獲実績はエゾシカ36頭、アライグマ24頭、カラスが2羽で令和3年8月末現在でエゾシカ28頭、アライグマ46頭と昨年を上回る数が捕獲されています。また、住宅地での銃の使用が認められていないことから、カラスの駆除は困難な状況であり、捕獲よりも音や光による追い払いが基本となります。町としては、今後も全国的な対策事例の情報収集に努めるとともに秩父別町有害鳥獣被害対策協議会等関係機関と連携・協力し対応してまいりたいと考えております。



夕暮れに市街地の電線に集まるカラス

**令和2年度決算審査特別委員会の質疑**

令和2年度一般会計及び5特別会計について、決算審査特別委員会（委員長・大野敬副議長、副委員長・藤岡浩文議員）に付託し審議しました。各委員から町政全般、多岐にわたり多くの質疑がありましたので、その中から、いくつか紹介します。

**◎個別施設計画策定**

**問** 計画の内容と成果品について

**答** 内容は公共施設個別の現状分析を行い、それに対する評価をし、今後どうしていくかという計画で、策定した計画は町のホームページで公表しています。

**◎防災行政無線更新**

**問** 戸別受信機の設置を希望しなかった人で今後希望した場合は設置ができるのか

**答** 無償貸与の対象であれば可能です。

**◎地域おこし協力隊**

**問** 募集事務委託の内容はWEBサイトでの募集や書類受付、適性検査の実施、面接の用意など、

募集及び採用に関するサポートを委託しました。

**問** 協力隊とインバウンド事業任用職員の給料の基準について

**答** 協力隊は国の財政措置に基づいた報酬で、インバウンド事業担当職員はALITに準じて算出しています。

**◎冬のアクティビティ**

**問** 内容と人件費等運営費の支出について

**答** 冬季間に陸上競技場でバナナポート、スノーラフトポート体験を行い、運営費のうち、プレハブハウスのレンタル料、燃料費の一部を町で負担し、それ以外は事業の委託先である振興公社が支出しています。





◎認定こども園

**問** 委託料が約1,200万円  
の増となっているが

**答** 令和元年度の途中で職員が退職したことで、令和2年度に6名の保育士を採用したためです。

◎除雪サービス

**問** サービス利用者は22世帯とあるが、作業員を確保できずに断った事例はあるのか

**答** また、作業員は何人いるのか

**答** 申請があったものについては全て受けています。昨年度は個人が16人と1法人が作業を行っています。

◎ローズガーデン

**問** 管理運営について、どのように現場確認をしているのか

**答** 現場確認を頻繁に行い状況を確認しています。町民の方から雑草取りが進んでいないとの指摘もいただきましたので、必要な指導を行っています。

◎建設課公用車

**問** 道路パトロールカーと建設課公用車の値段の違いについて

**答** 車種は同じですが、建設課公用車は災害時に電力供給が可能なタイプとなっているため値段に差があります。



非常時には電力の供給が可能

◎公営住宅

**問** 今後、住宅の改修にどれくらいの費用がかかるのか

**答** 年度によりばらつきはありますが、長寿命化計画に基づき屋根、壁を中心に改修を予定し、金額は毎年3,000万円程度を想定しています。

**問** 入居率と空き家の管理について

**答** 入居率は89・7%で現在18戸が空いています。空き家の管理としては冬場に2回雪下ろしを行っています。

◎簡易水道会計

**問** 漏水調査の方法と実績について

**答** 業者に委託し、午前0時から午前5時頃まで水道の管路図を基に音を聞いて探しています。

**答** 昨年度は7ヶ所の漏水を発見し、有収率が約69%から約74%に改善されました。

◎図書館

**問** 書籍の貸し出し数と消毒について

**答** 1日平均約29冊の貸し出しがあり、書籍は6冊同時に消毒可能な機械で消毒を行っています。

◎学習支援員

**問** 配置の状況について

**答** 小学校は年度途中から1名を配置し、中学校では配置できませんでした。

◎キャンプ場

**問** 最盛期は、野球場までテントが張られ混雑しているが、苦情はないのか。また、今後の運営方法について。



**答** 令和2年は区画10×8mの区画でしたが、令和3年は10×10mに広げて余裕を持ち安全性に配慮したことで苦情は出ていません。

今後については、予約制にできないかを検討中です。

議会を傍聴してみませんか

第4回町議会定例会は、12月上旬に行われます。

当日の受付で傍聴できますので、お気軽にお越しください。

お問い合わせ

秩父別町議会事務局

TEL 33-2111

(内線25)







## ごみステーション周辺の除雪について

### ■冬期間はごみステーション周辺の除雪をお願いします

各ごみステーションは、町内会や利用する皆さんにより適切に管理をしていただいています。

冬期間は、ごみステーション周辺に雪が溜まり、「扉が開かない」、「収集車が近くまで行けない」など収集に支障をきたし、ごみを回収できない場合があります。

ごみステーション周辺に雪を堆積しないようご協力をお願いします。



お問い合わせ 役場住民課衛生係 電話 33-2111 (内線43)

## 11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です！

厚生労働省では、国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日として、11月30日を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、次のようなさまざまな機能がご利用いただけます。

- ・将来の年金見込額の試算
- ・電子版「ねんきん定期便」の閲覧
- ・受給に関する各種通知書の確認 など

ご利用方法には以下の2つの方法があります。

- ・マイナポータルからログイン
- ・日本年金機構のホームページからログイン

詳しくは、日本年金機構ホームページでご確認いただくか、砂川年金事務所にお問い合わせください。



日本年金機構HP  
QRコード

お問い合わせ 日本年金機構「ねんきんネット」 [https://www.nenkin.go.jp/n\\_net/](https://www.nenkin.go.jp/n_net/)  
砂川年金事務所 電話 0125-28-9002 (自動音声)

## 老人福祉センターまつりの中止について

11月20日(土)に開催を予定していた第36回老人福祉センターまつり(町老人クラブ連合会主催)は協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止することに決定しました。

中止に関するお問い合わせは、下記までご連絡ください。

○お問い合わせ 秩父別町社会福祉協議会事務局 電話 33-2111 (内線 55、56)



# アンの秩父別タイ在記

## Vol.36 「モニターツアーに参加」

皆さん、こんにちは。

皆さんは最近、どうですか？私は北海道を楽しんでいます！

この間、面白いことに参加しました。それは「モニターツアー」です。

モニターツアーとは、モニター依頼者が旅行費を負担する条件で参加者を募集し、感想や意見をもらって旅行内容などを調査することです。道内でも毎年、色々なモニターツアーが行われているようです。

今回のツアーは松前町、函館市、江差町のルートでした。ツアーの対象者は北海道に住んでいる外国人で、12人の外国人が参加しました。国籍はアメリカ、イタリア、ウクライナ、香港、台湾、マレーシア、中国、シンガポール、インドネシア、タイ（私）です。

参加者は事前にPCR検査が必要でした。私は郵送で検査を受け、陰性が出たので、参加できました！

ツアーのメインは観光より、体験が多かったです。登山、着付け、カヌー、松前漬け作り、かたこもち作りなどを体験してもらいました。久しぶりの旅行なので、楽しんでしまいました。いい経験だけでなく、素晴らしい出会いもできました。色々な国の友達ができて、よかったですと思います。

また、秩父別町も他の地域に負けないくらい、体験できることがたくさんあるので、ぜひ、秩父別町でもこのような体験ツアーをやりたいと思います。

他の外国人にも私みたいに秩父別町を楽しんでいただければ嬉しいです！



着物を着て江差町を散歩しました



私が作ったかたこもちです！

## ちっぷべつ地域おこし協力隊 活動日記 vol.7

こんにちは！地域おこし協力隊の森瑞稀です。

先日、農産物加工センターくるりで来年の事業に向けた試作を行いました。冷ご飯入り角食パンとそれを使ったホットサンドイッチです。

冷ご飯はゆめぴりか、ホットサンドイッチの具材はとまととぶろっこりーを使用しました。冷ご飯入り食パンは生地がもちもちしっとりで、具材はそれに負けないくらいの存在感、試作にはいい出来になったのではないかと思います。

これで満足するのではなく、試作を何回か繰り返しいろいろな人の意見を参考にし、もっといいものを作っていこうと思っています！



地域おこし協力隊  
Facebook  
Instagram  
はこちらから





# まちのわだい



広報に掲載した写真をご希望の方、広報誌に関するご意見、ご要望は、総務課広報係までご連絡ください。

※写真は電子メールによる提供も可能です。

・電話 33-2111 (内線32・34番)

・メール kouhou@chippubetsu.jp

10 / 1

## 愛犬家の憩いの場 ドッグラン完成

ローズガーデン駐車場横にドッグランが完成し、飼い犬をのびのびと遊ばせようとたくさんの方が訪れました。今年度の利用期間は終了していますが、来年は雪解け後の5月オープンを予定しています。



10 / 8

## ベルパークを目指して 認定こども園くるみ遠足

認定こども園くるみで遠足が行われ、園児たちは町内を散策しながらベルパークを目指して歩きました。ベルパークに到着する頃には歩き疲れてヘトヘトな様子でしたが、キュービックコネクションでは元気いっぱい遊び、持ってきたお弁当を食べて楽しい1日となりました。



10 / 14

## 秩父別ライオンズクラブ 交通安全キャンペーン

秩父別ライオンズクラブ（藤原賀津雄会長）と町商工会青年部・女性部の合同で「交通安全キャンペーン」が商工会館前で行われ、道行くドライバーの方に「ポテトちっぷべつ」などを手渡し、安全運転を呼びかけました。



10 / 25

## 終活の必要性を学ぶ セミナー開催

民生児童委員協議会の研修会の一環として「終活セミナー」が役場講堂で開催され、委員のほか人権擁護委員、保護司、シルバー見守り協議会の方などが参加しました。講師には終活ジャパン代表の池田智裕氏を招き、生前整理の必要性など「終活」について学びました。



10 / 27

## 手とスマホの除菌が可能 水循環型手洗い器設置

新型コロナウイルスの感染予防として老人福祉センターとデイサービスセンターの入口に手洗い器を設置しました。水はウイルスなどを除菌するフィルターを通し循環して使用できるほか、手洗いの間にスマートフォンを除菌できる差し込み口も備えられています。



10 / 29

## ハロウィンの雰囲気を楽しみ 小学校ハロウィンコンサート

小学校でハロウィンにちなんだ行事が行われました。児童たちはアニメのキャラクターなどに仮装し、カボチャのランタンが飾られた体育館で富樫先生のエレクトーンの演奏を聴いた後、お菓子をもらいハロウィンの雰囲気を楽しみました。



10 / 29

## 外国人との共生について ちっぷサミット2開催

外国人との共生を考える「ちっぷサミット2」が交流会館で開催され、町民12名のほか中央大学で国際交流を学ぶゼミ生などが参加しました。多文化交流コーディネーターの式部絢子さんが講師となり、日本の外国人人口の変化や2年前に開催した「ちっぷ100人サミット」後の反響や北海道内の外国人との共生の現状について意見交換を行いました。





## 子育てサロン「バス遠足」

～親子で楽しいりんご狩り～

9月22日、乳幼児を対象とした子育てサロンの月1プログラムのバス遠足で、深川市にりんご狩りに行きました。

当日は、2組の親子が参加し、バスの中でレクリエーションをしながら果樹園に向かいました。あいにくの雨模様でしたが、果樹園ではこころゆくまでりんごとプルーンを堪能し、親子で楽しい一日を過ごしました。



真っ赤なりんご  
美味しそう！

プルーンをバックに  
はいチーズ！



## レディースセミナー

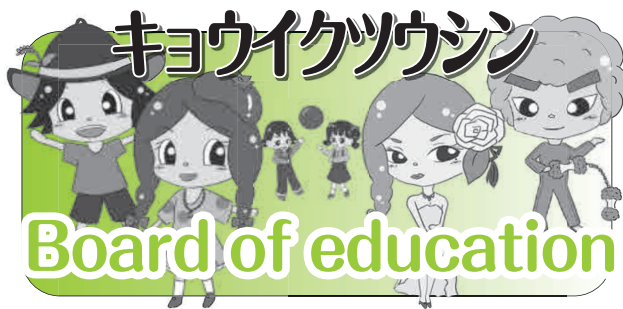
～伝筆教室を開催～

9月30日、伝筆協会認定講師の佐藤敬司氏をお招きして伝筆教室を開催しました。

伝筆は、筆文字への憧れから誰でも書けるようなコツを集めてできたもので、筆ペンを使って味わいのある文字を書くものです。当日は、10人の方が参加し、先生の温かく丁寧な指導のもと、和やかな雰囲気の中で楽しく作品作りに取り組んでいました。



思いのこもった作品が  
できました



## 認知症サポーター養成講座

～高齢者にやさしいひとづくり～

9月30日、中学3年生の総合的な学習の時間に、認知症キャラバンメイトである社会福祉法人幸鐘会の小林氏と町包括支援センターによる認知症サポーター養成講座が行われました。

オリエンテーションの後、小林氏による「まずは認知症の正しい知識を」と題した講話を聞き、「認知症の人と話してみよう」というロールプレイを行いました。

修了後には、認知症サポーターであることを示す「オレンジリング」が贈呈されました。



ロールプレイの様子

## 歴史的遺跡表示柱整備

～きれいに塗装・文字入れ～

先月号で、秩父別屯田会（山田憲正会長）による町内の歴史的な場所に設置された表示柱のうち、「東小学校跡」の表示柱の埋め戻し作業と「屯田兵共同井戸跡」周辺的环境整備のお知らせをしましたが、その後、塗装・文字入れを行い、きれいに整備しましたのでご紹介します。



遺跡  
東小学校跡の  
整備の様子





## タグラグビー教室

～ なんと今年で12年目 ～

10月14日、小学生を対象に滝川市立明苑中学校の百島健教諭と佐々木敦也教諭を講師にタグラグビー教室を開催しました。

タグラグビーは子どもでも安全に楽しめるように工夫されたスポーツで、この教室は、以前秩父別中学校に在籍されていた百島教諭に初回からご指導いただき、今年で12年目になりました。経験者と初心者が混じって試合も体験し、熱中した時間を過ごしました。

トライに向かって  
ボールをつなげ！



## バルシューレ教室

～ 遊びながらボール運動をしよう ～

10月2日、小学生を対象にバルシューレ教室を開催しました。

「バルシューレ」は英語にすると「ボール スクール」と訳されるドイツ発祥のスポーツで、各球技で必要となるボールの扱い方や体の使い方をボール遊びのなかで身につけるといわれています。当日は14名の児童が参加し、ボールを投げる・転がす・打つ・運ぶといった動作を取り入れた運動を楽しみながら行いました。

ディフェンスをよけて  
ボールを運ぼう



## 図書館だより

### ◆◆絵本おはなし会スペシャルを開催しました！◆◆

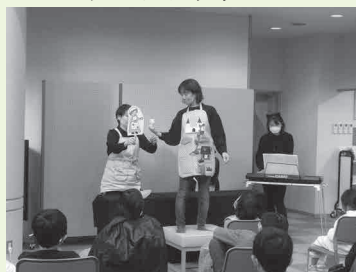
読書週間を目前にした10月23日、図書館で絵本おはなし会のスペシャル版を開催しました。

ハロウィンの衣装をしたかわいらしい子どもたちと保護者の31名が参加し、図書館職員による大型絵本の読み聞かせや布遊具・布絵本製作サークル「ぶちパンプキン」によるエプロンシアター「ジャックと豆の木」、お楽しみ企画「モンスターとわくわく★イラストあつめ」で本に親しむ楽しい1日になりました。



大型絵本の読み聞かせ

ぶちパンプキンによる  
エプロンシアター



モンスターとわくわく★  
イラストあつめ

【お問い合わせ】 秩父別町図書館 電話 (33-2220)

## ○ 教育通信に関するお問い合わせ先 ○

教育委員会社会教育・社会体育係 【電話 33-2555 FAX 33-3549】

おたんじょうおめでとう  
 町内名氏名年齢  
 中央西 瀬戸 千歳 優貴 父の名  
 筑紫 川合 孝司 79 歳  
 東 栄 高木 義美 98 歳  
 中央西 岡崎 ヒサ子 91 歳  
 西 栄 柴田 公暉 78 歳  
 西 栄 廣田 一征 78 歳  
 (敬称略) おくやみもうしあげます

## ◆◆ 戸籍の窓 ◆◆

|                     |     |               |
|---------------------|-----|---------------|
| 令和3年<br>10月末日<br>現在 | 人口  | 2,322人 (-13人) |
|                     | 男   | 1,081人 (-5人)  |
| 10月中の動き             | 女   | 1,241人 (-8人)  |
|                     | 世帯数 | 1,109戸 (-9戸)  |
| 出生                  |     | 1人・死亡 7人      |
| 転入                  |     | 2人・転出 9人      |

### 防災行政無線メールの 登録について

町では、外出先でも無線放送の内容が確認できるメール配信を行っています。

登録は [bousai.chippubetsu-town@raidai.ktaiwork.jp](mailto:bousai.chippubetsu-town@raidai.ktaiwork.jp) へ空メールを送っていただくと返信がありますので、案内に従って登録してください。

なお、QRコードを読み込みと簡単にメールが送れるほか、町ホームページのリンクからメールを送信することも可能です。



【登録用QRコード】

お問い合わせ 役場総務課防災係  
 電話 33-2111 (内線32)

## HAPPY BIRTHDAY! ちっぷっ子



おめでとう  
 大歓迎!!

10月27日  
生まれ

小野 佳ちゃん  
 ママ 律子さん  
 (旭町内)



### 新型コロナウイルスワクチンに関するコールセンター

- ◆北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター  
 電話 0120-306-154 (フリーダイヤル)  
 受付 9:00~17:30 (平日、土日・祝日)
- ◆厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター  
 電話 0120-761-770 (フリーダイヤル)  
 受付 9:00~21:00 (平日、土日・祝日)



### 北海道新型コロナウイルス感染症 健康相談センター

0120-501-507 (フリーダイヤル・24時間) ※感染症に関する一般相談  
 0164-22-1421 ※平日の日中は深川保健所でも相談を受け付けます。

